

# 平成 21 年 度

## 職業訓練指導員試験受験案内（資格試験）

この試験は、職業能力開発促進法に基づき、職業訓練指導員の資格を取得するための試験です。  
合格者には、申請により職業訓練指導員免許証が交付されます。  
(なお、この試験は茨城県職業訓練指導員の採用試験ではありません。)

### 特 典

免許取得者は、その職種について技能検定（1・2・3級及び単一等級）を受けるとき、学科試験の全部が免除になります。

免許取得後1年の実務経験で1級技能検定が受けられます。

労働安全衛生法に基づく資格を取得するとき、当該職種について試験（講習）の全部又は一部が免除されます

## 1 実施職種

- (1) 実技試験及び学科試験（関連学科，指導方法）を実施する職種

情報処理科

関連学科（系基礎学科，専攻学科）

- (2) 学科試験（関連学科，指導方法）を実施する職種（実技試験が免除される者を対象にします。）

機 械 科

関連学科（系基礎学科，専攻学科）

- (3) 学科試験（指導方法のみ）を実施する職種（実技試験及び関連学科が免除される者を対象とします。）

上記(1)，(2)以外の全職種

## 2 試験の日時

区 分	試 験 日 時
学科試験	指導方法 平成21年9月5日(土) 9:00～10:00
	系基礎学科 平成21年9月5日(土) 10:10～11:10
	専攻学科 平成21年9月5日(土) 11:20～12:20
実技試験	実技 平成21年9月5日(土) 13:30～



茨 城 県

### 3 試験会場

試験区分	試験会場
情報処理科	茨城県職業人材育成センター 水戸市水府町 864 - 4
機械科	
全職種（指導方法のみ）	



### 4 試験の科目

職種	実技試験	学 科 試 験
情報処理科	1 システム設計 2 プログラム設計	1 指導方法 (職業訓練原理 教科指導法 訓練生の心理 生活指導 職業訓練関係法規) 2 関連学科 (1) 系基礎学科 ア ソフトウェア (言語理論 プログラム言語 オペレーティングシステム データベース構造) イ ハードウェア (情報理論 中央処理装置 周辺装置 コンピュータ・アーキテクチャ) ウ 情報工学 (情報科学 情報数学) エ 経営工学 (経営管理 生産管理) オ 安全衛生 (安全管理 衛生管理) (2) 専攻学科 ア システム設計 (コード設計 構造設計 画面設計 ファイル設計モジュール設計 運用設計 データベース設計 プログラム設計)
機 械 科		1 指導方法 (職業訓練原理 教科指導法 訓練生の心理 生活指導 職業訓練関係法規) 2 関連学科 (1) 系基礎学科 ア 機械工学 (機械要素 機構と運動) イ 材 料 (材料力学 金属材料 非金属材料 潤滑油及び切削剤) ウ 工 作 法 (NC工作法 機械工作法 ジグ 工具) エ 測 定 法 (測定及び試験機器 測定法 形状測定 材料試験) オ 安全衛生 (安全管理 衛生管理) (2) 専攻学科 ア 加 工 法 (切削加工法 研削加工法 金型工作法 精密加工法) イ 機械製図法 (機械製図法 機械設計法 テクニカルイラストレーション)
上記以外の全職種		1 指導方法 (職業訓練原理 教科指導法 訓練生の心理 生活指導 職業訓練関係法規)

## 5 受験資格及び免除の範囲

受験資格及び試験の免除については以下の表のとおりです。ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられた者
- (3) 職業訓練指導員免許の取消しを受け、その日から2年を経過しない者

### < 1 > 受験資格及び免除の範囲

受 験 資 格 (主なもの)		別表1 免許職種 に関する 実務経験 年 数	免 除 の 範 囲			
			実技	学 科		指導 方法
				関 連 学 科	系基礎 学 科	
学 校 教 育	大学卒業	1 年				
	短期大学卒業	2 年				
	高等専門学校卒業	2 年				
	職業課程の高等学校卒業	3 年				
	普通課程の高等学校卒業	5 年				
	中学校卒業 (実務のみ経験者)	8 年				
職 業 訓 練	長期課程の指導員訓練修了	1 年				
	応用課程の高度職業訓練修了	0 年				
	専門課程の高度職業訓練修了	1 年				
	普通課程の普通職業訓練修了	2 年				
	短期課程の普通職業訓練修 (700 時間以上) 修了	3 年				
厚 生 省 が 指 定 す る 学 校	専門課程 (3 年) の専修学校卒業	2 年				
	専門課程 (2 年) の専修学校卒業	3 年				
	高等課程若しくは一般課程 (3 年) の専修学校 又は各種学校 (3 年) 卒業	3 年				
	高等課程若しくは一般課程 (2 年) の専修学校 又は各種学校 (2 年) 卒業	4 年				
免許職種に関し 職業訓練指導員試験において	実技試験の合格者	0 年				
	系基礎学科の合格者	0 年				
	専攻学科の合格者	0 年				
職業訓練指導員試験において	指導方法の合格者	0 年				
免許職種に関し職業能力開発促進法による技能検定 1 級又は 単一等級の合格者 (電子回路接続, バルコニー施工を除く) 別表 2 参照		0 年				
免許職種に関し職業能力開発促進法による技能検定 2 級の 合格者 別表 2 参照		0 年				
免許職種と同訓練系の職業訓練指導員免許の交付を受けた者		0 年				
免許職種と他訓練系の職業訓練指導員免許の交付を受けた者		上記 必要年数				

(注) 印は免許職種に関する学科を履修していること。  
印は免除される範囲

別表1：「職業訓練指導員免許」 別表2：「職業訓練指導員免許と技能検定職種との対応表」

< 2 > 他の法令による受験資格及び免除の範囲 (実務経験年数の必要はありません。)

免許職種 (関係する法令)	受験資格 (下記免許等を有する者)	試験免除資格 (下記免許等を有する者)	免除の範囲			
			実技	関連学科		
				系基礎学科	専攻学科	指導方法
溶接科 (ボイラー及び压力容器安全規則)	ボイラー溶接士	特別ボイラ - 溶接士				
建設機械科 (建設業法施行令)	建設機械施工の 技術検定合格者	建設機械施工の 1級の技術検定合格者				
冷凍空調機器科 (高圧ガス保安法)	第1種冷凍機械責任者 第2種冷凍機械責任者 第3種冷凍機械責任者	第1種冷凍機械責任者				
発電電科 (電気事業法施行規則)	第1種ボイラー・タービン主任技術者 第2種ボイラー・タービン主任技術者	第1種ボイラ - ・タ - ビン主任技術者				
電気科 (電気事業法施行規則 エネルギーの使用の合理化に関する法律)	第1種電気主任技術者 第2種電気主任技術者 第3種電気主任技術者 エネルギー管理士	第1種電気主任技術者 第2種電気主任技術者 エネルギー管理士				
送配電科 (電気事業法施行規則)	第1種電気主任技術者 第2種電気主任技術者 第3種電気主任技術者	第1種電気主任技術者 第2種電気主任技術者				
電子科 (電波法)	第1級陸上無線技術士 第2級陸上無線技術士 第1級アマチュア無線技士 第2級アマチュア無線技士	第1級陸上無線技術士				
自動車整備科 (自動車整備士技能検定規則)	1級四輪自動車整備士 1級二輪自動車整備士 2級ガソリン自動車整備士 2級ジーゼル自動車整備士 2級三輪自動車整備士 2級二輪自動車整備士	同左				
自動車車体整備科 (自動車整備士技能検定規則)	1級四輪自動車整備士 2級ガソリン自動車整備士 2級ジーゼル自動車整備士 2級三輪自動車整備士 自動車車体整備士	1級四輪自動車整備士 2級ガソリン自動車整備士 2級ジーゼル自動車整備士 2級三輪自動車整備士 2級二輪自動車整備士 自動車車体整備士	自動車整備(内燃機関除く)		車枠及び車体整備法を除く	
航空機製造科 (航空機製造事業法施行規則)	航空機国家試験	同左				
航空機整備科 (航空機製造事業法施行規則 航空法)	航空機国家試験	同左				
	一等航空整備士 二等航空整備士 航空従事者技能証明書	同左				

免許職種 (関係する法令)	受験資格 (下記免許等を有する者)	試験免除資格者 (下記免許等を有する者)	免除の範囲			
			実技	学 科		
				関連学科	専攻学科	指導方法
系基礎学科						
建築科 (建築士法)	1級建築士 2級建築士	1級建築士				
枠組壁建築科 (建築士法)						
ブロック建築科 (建築士法)						
防水科 (建築士法)						
プレハブ建築科 (建築士法)						
熱絶縁科 (エネルギーの使用の合理化に関する法律)	エネルギー管理士	同左				
測量科 (測量法)	測量士 (試験の合格者に限る) 測量士補 ( " )	測量士 (試験の合格者に限る)				
ボイラー科 (ボイラー及び压力容器安全規則) 電気事業法施行規則 (エネルギーの使用の合理化に関する法律)	特級ボイラー技士 1級ボイラー技士 ボイラー・タービン主任技術者 エネルギー管理士	特級ボイラー技士 ボイラー・タービン主任技術者 同左				
電気通信科 (電波法)	第1級総合無線通信士 第2級総合無線通信士 第3級総合無線通信士 航空無線通信士	第1級総合無線通信士				
臨床検査科 (医師法 歯科医師法 獣医師法 臨床検査技師・衛生検査技士等に関する法律)	医師国家試験 歯科医師国家試験 獣医師国家試験 臨床検査技師	医師国家試験 歯科医師国家試験 獣医師国家試験 臨床検査技師				
事務科 (公認会計士法 税理士法 商工会議所法)	公認会計士試験第2次試験 公認会計士試験第3次試験 税理士 簿記1級	公認会計士試験第2次試験 公認会計士試験第3次試験 税理士 簿記1級	簿記		簿記	
和裁科 (商工会議所法)	1級 2級	同左				
情報処理科 (情報処理技術者試験規則)	システム監査技術者 アプリケーションエンジニア試験 ネットワークスペシャリスト試験 第1種情報処理技術者 (平成6年省令改正前) 情報処理システム監査技術者 特種情報処理技術者 オンライン情報処理技術者	システム監査技術者試験 アプリケーションエンジニア試験 (平成6年省令改正前) 情報処理システム監査技術者 特種情報処理技術者				
建築物衛生管理科 (建築物における衛生的環境の確保に関する法律)	建築物環境衛生管理技術者	建築物環境衛生管理技術者				

(注) 印は免除される範囲

改正前の関係法令等で一部該当するものがあります。詳細は職業能力開発促進法施行規則別表第11の3で御確認ください。

## 6 受験申請手続

### (1) 受付期間

平成21年6月29日(月)から7月17日(金)まで。ただし、郵送の場合、7月17日(金)の消印まで有効です(簡易書留便で郵送願います)。

申請内容の詳細について確認することがありますので、なるべく申請者本人が直接持参願います。

### (2) 申請書提出先

茨城県商工労働部職業能力開発課

(〒310-8555 水戸市笠原町978番6)

直接持参する場合、茨城県庁舎15階北側フロアの職業能力開発課に提出のこと。

(月～金曜日 午前8時30分～正午、午後1時～午後5時30分。ただし、土日祝祭日を除く。)

### (3) 申請に必要な書類 別表3を参考のこと

受験申請書

写真1枚 (正面脱帽で申請前6ヶ月以内に撮影したタテ40mm×ヨコ30mmのカラーのもの。ただし、カラープリンタによる印刷の場合は写真用の光沢用紙を使用すること。)

申請書に貼り付けること

受験資格及び免除資格を証する書類等

(卒業証明書、技能検定合格証書の写し、実務経験証明書等)

### (4) 受験手数料

手数料の額

学科試験 3,100円(指導方法のみ受験する場合を含みます。)、実技試験 15,800円

納付方法

受験手数料相当額の茨城県収入証紙を受験申請書の所定欄に貼り付けてください。その場合、消印等をしたものは無効となりますので注意願います。

なお、受験申請書を受付けた後は、申請を取り下げた場合や受験しなかった場合等、いかなる理由があっても原則的に徴収した手数料は還付しません。

## 7 合格発表

平成21年10月1日(木)茨城県報で公示するとともに合格者に通知いたします。

県報は、茨城県のホームページ「県政情報」「条例規則・県報」「茨城県報(<http://soumu.pref.ibaraki.jp>)」でご覧いただけます。

## 8 その他

受験申請書の用紙を郵送で希望される方は、返信用封筒(定型外:A4版サイズ用)にあて先明記のうえ140円切手を貼り、茨城県商工労働部職業能力開発課(下記)まで申し込んでください。

なお、当課ホームページにおいて受験申請書をダウンロードすることもできます。

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/syoukou/shokuno/shokuno.htm>

受験申請後に住所、勤務先の変更があった場合はただちに連絡してください。

受験申請を受理したときは、後日受験票を送付します。

この試験に関して不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

**茨城県商工労働部職業能力開発課 指導・振興グループ**

〒310-8555 水戸市笠原町978番6

電話 029-301-1111 内線3657, e-mail: [shokuno2@pref.ibaraki.jp](mailto:shokuno2@pref.ibaraki.jp)

別表1

## 「職業訓練指導員免許職種」

(123 職種)

系	免許職種	系	免許職種
園芸サービス	園芸造園	建築施工	建築 枠組壁建築 とび 建設 プレハブ建築
森林	森林環境保全		建築外装
金属材料	鉄鋼 鋳造 鍛造 熱処理	建築内装	
金属加工	塑性加工 溶接 構造物鉄工		建築仕上
金属表面処理	金属表面処理	設備施工	
機械	機械		土木
電気・電子	電子 電気 コンピユ-タ制御	設備管理・運転	
電力	発電電 送配電 電気工事		揚重運搬機械運転
第1種自動車 第2種自動車	自動車製造 自動車整備 自動車車体整備	化学	
航空機	航空機製造 航空機整備		工芸
鉄道車両	鉄道車両	塗装	
船舶	造船	デザイン	広告美術 デザイン
精密機器	時計 光学ガラス 光学機器 計測機器 理化学機器	義肢・装具	義肢装具
		通信	電気通信
製材機械	製材機械	オフィスビジネス	電話交換 事務 貿易事務
機械整備	内燃機関 建設機械 農業機械	流通ビジネス	流通ビジネス
縫製機械	縫製機械	写真	写真
製織	織布 織機調整	社会福祉	介護サ-ビス
染色	染色	理容・美容	理容 美容
アパレル	ニット 洋服 洋服 縫製	接客サ-ビス	ホテル・旅館・レストラン 観光ビジネス
		調理	日本料理 中国料理 西洋料理
裁縫	和裁 寝具	保健医療	臨床検査
帆布製品	帆布製品	装飾	フラワ-装飾
木材加工	木型 木工 工業包装	メカトロニクス	メカトロニクス
紙加工	紙器	第1種情報処理	情報処理
印刷・製本	製版・印刷 製本	第2種情報処理	フォ-クリフト 建築物衛生管理 福祉工学
プラスチック	プラスチック製品		
レザ-加工	レザ-加工		
ガラス加工	ガラス		
窯業製品	ほうろろ製品 陶磁器		
石材	石材		
食品加工	麺 パン・菓子 食肉 水産物加工 発酵		

別表2 「職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応表」

免許職種	技能検定職種	免許職種	技能検定職種
建築物設備管理科	ビル設備管理	ガラス科	ガラス製品製造
園芸科	園芸装飾	ほうろう製品科	ほうろう加工
造園科	造園	陶磁器科	陶磁器製造
森林環境保全科	造園	石材科	石材施工, コンクリート積みブロック施工
鉄鋼科	金属溶解	麵科	製麵
鋳造科	金属溶解, 鋳造, 粉末冶金 ダイカスト	パン・菓子科	パン製造, 菓子製造
鍛造科	鍛造	食肉科	ハム・ソーセージ・ベーコン製造
熱処理科	金属熱処理, 金属材料試験	水産物加工科	水産練り製品製造
塑性加工科	金属プレス加工, 工場板金 鉄工, 建築板金	発酵科	みそ製造, 酒造
建築板金科	建築板金	建築科	建築大工, 枠組壁建築, バルコニー施工, 建築図面製作, サッシ施工
構造物鉄工科	鉄工	枠組壁建築科	建築大工, 枠組壁建築, バルコニー施工, 建築図面製作
金属表面処理科	めっき, アルミニウム陽極酸化処理	とび科	とび
機械科	機械加工, 放電加工, 金型製作, 工業彫刻, 仕上げ, 機械検査, 機械保全, 油圧装置調整, テクニカルイラストレーション, 機械・プラント製図, 切削工具研削	建設科	型枠施工, 鉄筋施工, コンクリート圧送施工
		屋根科	かわらぶき
		スレ-ト科	スレ-ト施工
		防水科	防水施工
電子科	電子回路接続, 電子機器組立て, 半導体製品製造, 自動販売機調整	サッシ・ガラス 施工科	カーテンウォール施工, ガラス施工, サッシ施工
電気科	電気機器組立て, 自動販売機調整, 電気製図	畳科	畳製作
自動車製造科	内燃機関組立て	インテリア科	内装仕上げ施工, 表装
鉄道車両科	鉄工, 鉄道車両製造・整備	床仕上科	内装仕上げ施工
造船科	鉄工	表具科	表装
時計科	時計修理	左官・タイル科	左官, タイル張り
光学ガラス科	眼鏡レンズ加工, 光学機器製造	築炉科	れんが積み, 築炉
光学機器科	光学機器製造	ブロック建築科	れんが積み, ブロック建築 E-エルシ-パネル施工
理化学機器科	家庭用電気治療器調整	熱絶縁科	熱絶縁施工
製材機械科	切削工具研削, 製材のこ目立て	冷凍空調機器科	冷凍空調和機器施工
内燃機関科	内燃機関組立て	配管科	配管, 浴槽設備施工
建設機械科	建設機械整備	住宅設備機器科	配管, 浴槽設備施工
農業機械科	農業機械整備	さく井科	さく井, ウェルポイント施工
縫製機械科	縫製機械整備	土木科	ウェルポイント施工
織機調整科	織機調整	化学分析科	化学分析
染色科	染色	公害検査科	化学分析
ニット科	ニット製品製造	木材工芸科	漆器製造
洋裁科	婦人子供服製造	竹工芸科	竹工芸
洋服科	紳士服製造	漆器科	漆器製造
縫製科	布はく縫製	貴金属・宝石科	貴金属装身具製作
和裁科	和裁	印章彫刻科	印章彫刻
寝具科	寝具製作	塗装科	塗装, 塗料調色
帆布製品科	帆布製品製造	広告美術科	広告美術仕上げ
木型科	木型製作	義肢装具科	義肢・装具製作
木工科	木工機械整備, 機械木工, 家具製作, 建具製作, 製材のこ目立て	写真科	写真
		日本料理科	調理
工業包装科	工業包装	中国料理科	
紙器科	紙器・段ボール箱製造	西洋料理科	調理
製版・印刷科	製版, 印刷	フラワ-装飾科	
製本科	製本	建築物衛生管理科	ビルクリ-ニング
プラスチック製品科	プラスチック成形, 強化プラスチック 成形	メカトロニクス科	電気機器組立て

## 受験申請に必要な提出書類（参考）

提出書類等  受験者区分	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	受験申請書	受験手数料	写真1枚	身分証明書等*	科目合格証写	技能検定合格証写	実務経験証明書	修了証明書	履修証明書	資格・免許証書写
1 職業訓練指導員試験一部合格者										
2 技能検定合格者										
3 職業能力開発校修了者										
4 厚生労働大臣の指定する各種・専修学校卒業生										
5 大学・短大・高等専門学校・高等学校卒業生 (免許職種に関する学科を履修した者)										
6 大学・短大・高等専門学校・高等学校卒業生 (免許職種に関する学科を履修していない者で受験年齢8年未満の者)										
7 実務経験者 (受験経験年数の短縮や免除の適用を受けない者)										
8 その他資格者										
9 学科試験・実技試験の全部が免除となる者					免除の対象となる免許・合格証書等 写					

免除の資格証明書の写しは、原本と照合するのでなるべく本人が窓口へ持参願います。

\* 市町村発行の身分証明書，運転免許証の写し等